

二階堂学園のダンス教育について

金井美三枝
(文江)

日本女子体育大学運動科学舞踊学専攻誕生までの経緯

大正11年(1922年)二階堂体操塾 創立

遊技: トクヨ 週3時間授業, たしなみのよい美しく健康な女性を育てることを目標とした

昭和元年(1926年)日本女子体育専門学校に昇格

遊技: 1年次週4時間, 2年次週5時間, 3年次週6時間 授業

昭和3年頃: 石井小浪, 高田せい子, 渋井二夫 就任 (トクヨはダンス担当に芸術家を起用した)

昭和11年: 天野 蝶 (リトミック) 就任

昭和15年: 戸倉ハル 就任

昭和21年: 江口隆哉 就任, この年より日本女子体育専門学校に創作ダンスが根づく。

昭和25年(1950年)学制改革により日本女子体育短期大学体育科となる

ダンス, 創作舞踊: 戸倉, 天野, 江口 各週1時間授業

昭和35年(1960年)文部省に申請した「体育芸術科」の許可ならず

昭和38年(1963年)金井美三枝(モダンダンス)

昭和40年(1965年)日本女子体育大学体育学部開学

昭和42年(1967年)日本女子体育短期大学体育科に舞踊専攻を置く

日本女子体育短期大学体育科舞踊専攻のダンス関係科目

学校ダンス, モダンダンス, 舞踊概論 創作法, リトミック, バレエ, ミュージカル, タップダンス, 人体美学, 美容

以上を江口隆哉, 天野 蝶, 広瀬佐紀子(バレエ)他が教授した。

昭和51年(1976年)花柳照奈(日本舞踊)

昭和52年(1977年)佐藤桂子(スペイン舞踊), 太田順造(パントマイム)

昭和54年(1979年)舞台照明, 舞台美術, 舞踊心理学

昭和55年(1980年)美術, 西洋美術史, 演技論, 演劇概論, 日本演劇史, 西洋演劇史, 舞踊伴奏法, 舞踊音楽研究, フォークダンス

昭和58年(1983年)柳 昭子(ジャズダンス)

舞踊専攻の平成10年(1998年)現在のダンス関係科目

舞踊概論, 舞踊創作法, モダンダンス, スペイン舞踊, ジャズダンス, 日本舞踊, バレエ, パントマイム, タップダンス, マスゲーム, リトミック, エアロビクス, 演劇概論, 美術, 美術史, 人体美学, ミュージカル論, 舞踊音楽論, 舞踊伴奏法

平成2年(1990年)日本女子体育大学体育学部体育学科がコース分けされ「芸術スポーツコース」が置かれる。

福田一平(舞踊学)

平成10年現在「芸術スポーツコース」のダンス関係科目

舞踊論, 舞踊創作法, 人体美学, スポーツ音楽, 民族舞踊(日本舞踊含む), モダンダンス, クラシックバレエ, ジャズダンス, 新体操, スペイン舞踊, パントマイム, 運動技術論, 舞台芸術論, 舞台効果論, ノーテーション, 芸術スポーツ伴奏演習

平成5年(1993年)日本女子体育大学大学院(芸術スポーツ科学専修)開学

カール・ウォルツ(ラバノーテーション)

平成10年(1998年)日下四郎(大学院舞踊学), 若松美黄(舞踊美学)

大学院「芸術スポーツ科学専修」の科目

芸術スポーツ論特講・特演, 表現運動学特講・特演, 芸術スポーツ指導・演出論特講・特演, 舞台芸術論特講・特演, 舞踊美学特講, 民族舞踊学特演

平成11年(1999年)学園の改組により日本女子体育大学運動科学科舞踊学専攻となる予定

運動科学科舞踊学専攻(予)のダンス関係科目

舞踊学原論, 舞踊美学, 舞台芸術論, 舞踊音楽論, 生涯ダンス論, 比較舞踊学, モダンダンス, クラシックバレエ, ジャズダンス, 日本舞踊, スペイン舞踊, フォークダンス, エアロビクスダンス, 野外上演法(マスゲーム), 演技, 演劇論, ミュージカル論, 人体美学, 舞踊分析法, 舞踊伴奏法, スポーツマネジメント, 舞踊教育法, 舞踊創作・振付法, 舞踊コンディショニング, 表現運動学, 舞踊方法論, 創作, 舞踊技術論, 舞台技術論, 舞台演出論, ダンスセラピー

舞踊に関する課外活動

◎伝統ダンス

塾, 専門学校時代は全寮制であったため, 夕

食後に全員がダンスの自主練習をした。誰ということなく伝統ダンスと名付けられた。作品数は50曲ぐらいあった。

里ごころ 浜千鳥 雨ふりお月さん
美しき天然 花嫁人形 木曾節
佐渡おけさ カドリール マズルカ
など

◎ダンス講習会

トクヨは大正11年より体操ダンス講習会を開催し、以後ほぼ毎年続いており、昭和17年より同窓会（松徳会）主催で、「夏期体育指導者研修会」となり、続いている。

◎ダンス旅行

昭和26～44年 戸倉、天野、江口の指導・学園主催により全国各地約100ヶ所で学生のダンスを披露した。

◎夏期モダンダンス講習会

江口隆哉がドイツから帰国して、昭和10年より始めた講習会は、日本女子体育大学・同短期大学公開講座となり、今年で60回を数える。

◎マスゲーム

トクヨの教え子である戸倉ハルは二階堂学園に於いて、昭和15～37年非常勤講師、昭和37～43年には専任として教鞭をとった。その間、得意のマスゲーム「六段によせて」「吉野の春」「海のあけくれ」などの指導をし、昭和28年頃より体育競技会体育祭、東京オリンピック前夜祭など神宮球場、国立競技場、後樂園などに出演し、出演回数は19回を超える。

◎全国中学校・高等学校 ダンスコンクール

昭和23年より開催され、今年で第51回目を数える。全国からの参加作品数は100作品程で、参加人数は約1,000人、メルパルクホールで行われ、毎年大盛況である。

◎モダンダンス部発表会

昭和41年より毎年都内の劇場で創作舞踊を発表している。

◎短大舞踊専攻「舞踊卒業公演」

昭和52年から毎年、モダンダンス、スペイン舞踊、日本舞踊、バレエ、ジャズダンス、タップダンスなどを競演している。単位は卒業論文と同格に扱われている。

◎芸術スポーツコース「卒業公演」

平成7年より、学生の創作舞踊、民族舞踊などを上演している。